



# 株式会社リスター SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、  
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 入澤 清一

## SDGsの達成に向けた取り組み

### 環境にやさしい持続可能なまちづくりに貢献していく

- 当社は新座市を拠点とし、関東一円を施工区域として、下地処理工事(※)を行っています。
- 最新の機械や工法(※)、施工技術の向上を追求し、環境負荷を抑えて長期にわたり持続可能な建築物の施工を心掛けています。
- 今後も、下地処理工事を通じて、環境にやさしい、安心して暮らしていけるまちづくりに貢献していきます。
- (※) 下地処理工事とは、改修工事等の際に古い床材等を撤去して下地を整える工事のことで、床材・壁材の撤去、下地の研磨などの作業を行います。建築物完成前の大切な工程です。
- (※) 最新のショットブラスト工法は、遠心力により鋼球を投射し、投射材とはく離物を吸引捕集することで投射材を循環利用するため、環境にやさしく、短納期、高品質、低価格な工法です。

#### 【指標】

環境にやさしい『ブラスト工法』の受注数 2023年 35件/年 ⇒ 2030年 100件/年(+285%)  
環境にやさしい『モーター式ブラスト機械』の導入数 ⇒ 2030年 累計 +4台



### 従業員の健康を意識した制度を導入し、健康経営を目指す

- 従業員の健康が第一であることから、従業員の健康管理を応援していくほか、作業現場での安全対策も徹底していきます。
- 具体的には、福利厚生制度や休暇制度の拡充、定期的な社内レクリエーションの開催、作業現場での粉塵対策、他を順次行っていきます。

【指標】 健康経営を意識した制度の導入数 ⇒ 2030年 累計 5件



### 長年培ってきた高い技術を次世代に承継する

- 業務に必要な資格取得者を増やしていくため、今後も資格取得の支援(講習費、実費、他)を継続していきます。
- また、ベテランが若手や協力業者に技術指導を行うことで、当社の施工技術を承継するとともに、リスターの施工レベル統一化を目指します。
- 今後も、地元高校生の職場見学を受け入れていく他、地元人材を積極採用し、技術者として育成していくことで地域にも貢献していきます。

【指標】 施工管理等の国家資格新規取得者数 ⇒ 2030年 累計 2名



### 環境や地域にやさしい会社を目指す

- 地域のパートナー(取引先、協力企業、学校、自治体)を増加させ、ネットワークを拡大して事業を進めることにより、地域・社会貢献を行っていきます。また、地域貢献を更に進めるため、地域のイベントや祭り等への協賛数を増やしていき、地域の方々との交流も進めていきます。
- 環境にやさしい会社の責任として、業務の効率化や電子化によりペーパーレス化を進めていきます。

#### 【指標】

地域の取引先やパートナーの数 2023年 取引先250社/協力企業3社 ⇒ 2030年 500社/6社  
地域イベント等への協賛数 ⇒ 2件  
コピー用紙の使用量 2023年 7,000枚/年 ⇒ 2030年 3,500枚/年(▲50%)

